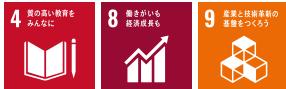


□要請番号 (JL02423B43)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	G151PCインストラクター		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

ラオス日本センター

3) 任地（首都ビエンチャン） JICA事務所の所在地（首都ビエンチャン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先(LJI=LAOS・JAPAN Human Resource Development Institute)はラオス国立大学内にあり、日本語教育事業、ビジネス人材育成事業、日本とラオスの相互理解促進事業を三本柱としている。現在は前述の3事業で培ったノウハウとネットワークを活用し、新しい活動・価値を創造するプラットフォーム事業を進めている。また、ビジネス人材育成事業にはJICAの支援、日本語教育事業には国際交流基金(JF)の支援が入っている。JICA支援においては専門家2名(チーフアドバイザー、業務調整員)が常駐し、年間10名ほどの短期専門家が派遣されている。JFには日本語教育専門家1名と調整員1名が常駐している。前任(PCインストラクター)は2023年8月まで活動予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターでは、総務課職員2名がIT担当者として館内における約50台のPCネットワーク、セキュリティ対策、機材の管理、SNSを利用した広報活動等、システム管理およびサービスデスクを兼ねた業務を行っている。担当者は技術者として最低限の基礎知識や技術はあるが、まだまだセンター内のIT環境を活かしきれておらず、DXによる業務効率化を進められていない。また、一般職員のITスキル向上までは手が回らない状況。前任は日々のITサポート・広報支援・マニュアル作成等の活動に取り組んでいるものの、長年のIT担当者の一人が長期不在中であること、システム運営・管理の質向上(DX要件定義・構築など)には時間を要すること、職員全体のITスキル向上に課題が残ることから、引き続きボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の要望に応じ、配属先職員とともに、以下の活動とIT担当者への技術的な指導を行う。(1,2を優先し、3,4は状況に応じて順次着手)

- 各種クラウドサービスの活用を含む、業務効率化への技術指導や助言
- 配属先でのITサポート(一般職員へのPC操作指導・ITリテラシー指導・映像・音響機器のセッティング、トラブル対処)
- SNSを利用した広報の改善
- 可能であれば、相互理解事業部と連携したアニメーションや日本紹介動画の加工編集作業

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、事務機器、プリンター、プロジェクター、デスクトップPC8台(Windows10)、ノートPC8台(Windows10)、無線LAN、サーバ1台(Windows server 2016)、Polycom TV会議システム(VS4000)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(男性1名、50代)、副センター長(女性2名、40代)、総務課職員(男女7名、20~40代、うちIT担当者男性2名30代)

活動対象者:配属先職員、JICA日本人専門家(長期2名)

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(ITレベル2以上(基本情報技術者等)) [学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考： [経験]：(実務経験) 3年以上 備考：活動上必要

[参考情報]：

- ・HP制作ソフトの利用経験があれば尚良い。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(10~40 °C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

相手の状況にあったITツールや運用法を提案し、導入に際しては基本的な操作を理解して、初心者にわかりやすく指導するスキルが必要とされる実務経験(SE、IT系営業職・ディレクター等)を3年以上有することが望まれる。

【類似職種】

・コンピュータ技術

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。